



メルセデス・ベンツと NVIDIA、AI 自動車技術の提携を発表

2017 年 1 月 6 日 - ネバダ州ラスベガス、コンシューマー エレクトロニクス ショー (CES) – NVIDIA (本社：米国カリフォルニア州サンタクララ、社長兼 CEO：ジェンスン・フアン (Jen-Hsun Huang)、Nasdaq：NVDA) とメルセデス・ベンツは、ラスベガスで開催されたコンシューマー エレクトロニクス ショー (CES) で、NVIDIA の AI を搭載した自動車を共同開発すると発表しました。

このニュースは、メルセデス・ベンツのブースで開かれた「インスピレーショントーク」において、NVIDIA の創設者兼 CEO、ジェンスン・フアン (Jen-Hsun Huang) とメルセデス・ベンツのデジタル ビークル & モビリティ担当副社長、サジャド・カーン (Sajjad Khan) 氏が登壇し、対談した際、発表されました。



メルセデス・ベンツのサジャド・カーン氏 (左) と、NVIDIA の創設者兼 CEO、ジェンスン・フアン (右)

共同開発は 3 年前から進めてきたとジェンスン・フアンは語りました。「チームを結成してすぐ、素晴らしい相乗効果が生まれ始めました。両社は AI で自動車の運転がどう変わるのか、AI で自動車の運転がどのように楽しくなるのか、ビジョンが共通しているのです。」

フアンはまた、次のように述べています。「AI がコンピューティングの未来であることは明らかです。3 年前に始めた開発がこうして実を結び、あと 1 年で製品化されるわけです。こんな素晴らしいことはありません。」

カーン氏も、以下のように語りました。「12 カ月以内には、NVIDIA と共同開発した製品を発売する予定だと発表できることを大変うれしく思っております。」

緊密なコラボレーション

この共同開発では、ディープラーニングと人工知能を中心としたコラボレーションが進められています。

「ディープラーニングと呼ばれるこのブレイクスルーが数年前に実現され、その結果、コンピューティングを根底から変えるような革新が起きました。音声認識で電話をかけられるようになったり、クラウドにアップロードした写真が自動的にタグ付けやホスト割当がされるようなことも可能になったのです。」とファンは指摘しています。

カーン氏も、こう語っています。「両社は、同じ場所にチームを配置しています。我々はサニーバールに事務所を開いていますし、ジェンソンはシュトゥットガルトにチームを常駐されているのです。」

「メルセデス・ベンツと NVIDIA は、AI 自動車に関するビジョンが共通しています。AI は、今後、自動車の未来を大きく変えていくことでしょう。」とファンは語りました。

なお、当日の発表の様子は以下の URL でも動画をご覧くださいませ。

<https://youtu.be/-u0yuAeGqWM>

###

本案件に関するお問い合わせ先:

エヌビディア エンタープライズマーケティング本部 広報
吉川香葉子 Email アドレス : kyoshikawa@nvidia.com
Tel : 03-6743-8712 Fax : 03-6743-8799

エヌビディア広報事務局 (株式会社イニシャル 中村/南部/秋山)
Email アドレス : nvidia@vectorinc.co.jp
Tel : 03-5572-6073 Fax : 03-5572-6065

NVIDIA についての最新情報:

公式ブログ [NVIDIA blog](#)、[Facebook](#)、[Google+](#)、[Twitter](#)、[LinkedIn](#)、[Instagram](#)、NVIDIA に関する動画 [YouTube](#)、画像 [Flickr](#)。

NVIDIA について

NVIDIA が 1999 年に開発した GPU は、PC ゲーム市場の成長に拍車をかけ、現代のコンピューターグラフィックスを再定義し、並列コンピューティングを一変させました。最近では、GPU ディープラーニングが最新の AI、つまりコンピューティングの新時代の火付け役となり、世界を認知して理解できるコンピュータ、ロボット、自動運転車の脳の役割を GPU が果たすまでになりました。今日、NVIDIA は「AI コンピューティングカンパニー」として知名度を上げています。詳しい情報は、<http://www.nvidia.co.jp/> をご覧ください。